

50年の歴史が培った夢を現実にする確かなノウハウ 「不動産による 多彩な生活ステージ」

睦建設

睦建設(横浜市鶴見区下末吉、千葉恵右社長、045・571・3478、<http://mutsumi-group.com>)は、今年で創業50周年を迎えた、地元鶴見に根ざした建設会社である。グループ企業の和興開発(株)、(株)ワコー不動産管理センターとともに、不動産の開発・分譲・管理などを総合的に手がけている。

同社は半世紀の歴史と総数3,000棟以上の建築実績を活かし、物件の規模や構造、種類を問わず、高度な技術力や資産価値を高めるプランニングに定評がある。直近では、関東三大稲荷として有名な神奈川県秦野市の白笹稲荷神社社務所の新築工事を行い、寺社仏閣の建築としては過去に岩手県平泉町の熊野三社の社殿全面工事を手がけるなど、長年の技術に裏付けされた施工実績は、自社開発から注文住宅まで多岐にわたる。



千葉恵右社長



施工したての白笹稲荷神社社務所

また、環境に配慮した不動産の有効活用にも取り組み、自社で所有する横須賀市浦賀の農園では、オリブやレモン、ブルーベリー栽培を行っている。今後は、収穫物から製造した無添加オリブオイルの販売や、ブルーベリー農園の一般開放も検討している。

二代目になる千葉社長の言葉からも「不動産により多彩な生活ステージをお客様に提案し、夢を形にする」という一貫した経営スタンスが読み取れる。「有史以来、人類は心の拠り所として快適な住居を求め続けてまいりました。過去から現在に至るまで、生活様式は大きく変化しましたが、本来住居に与えられた使命が安らぎの場所であるという点に変わりはないように思います」。

今後もグループ一丸となり、安らぎの住空間を提供すべく邁進していく。